

## 第54回山口県医師会ゴルフ大会

と き 令和元年11月23日(土・祝)

ところ 周南カントリー倶楽部

[報告:下松医師会 中村 充智]

第54回山口県医師会ゴルフ大会は、数日前に訪れた寒波も過ぎ去り、比較的暖かくなった晴天のもと、令和元年11月23日に48名の参加で行われました。今回は周南地区では最も名門である周南カントリー倶楽部で行われましたが、このコースは高低差も比較的あり、左右に曲げた場合、OBを免れてもかなり悪いライでのショットを強要され、フェアウェイであっても大きな木が障害となり自由にショットできないことが多く、初めての人は実力が発揮できずにスコアを崩してしまうこともめずらしくありません。さらに翌週に女子プロゴルフのQT(シード圏外の選手が出場枠を争う試合)があり、グリーンが硬く速くなっているためグリーンの奥につけると止まらないことが多く、アプローチ、パターは難易度が高く非常に苦労されたことかと思えます。

そんな中、優勝は幹事である下松医師会の井上保先生がしてしまいました。

グロススコアは91で、本人の実力を考慮すると決して良いスコアではなかったのですが、ダブルペリアのハンディに恵まれ?下松医師会長の宮本先生の冷やかな視線を浴びながら、優勝トロフィーを手にしました(本当は幹事である医師会から優勝者が出てほしくなかったのです)。

2位は吉南医師会の根来清先生、3位も吉南医師会の三好正敬先生でした。

ベスグロは80で吉南医師会の吉金秀樹先生でした。成績上位10名のうち7名が開催ゴルフ場周辺の医師会からでてしまい、当ゴルフ場の特性を良く知っている地元有利に働いてしまったようです。普段よりもスコアの悪かった遠方の先生方も多かったかもしれませんが、懲りることなく再びこのゴルフ場で大会が行われる際には、リベンジできるよう、ご参加の程よろしく申し上げます。

今回の大会は我々下松医師会中心に担当させていただきましたが、プレーヤーがなるべくストレスなく楽しんでラウンドしてもらえようと考え、なるべく同じ、もしくは近隣の医師会が同組となるようペアリングしました。

参加賞は地元下松市の酒蔵である金分銅酒造の大吟醸と光市の洋菓子店シェ・ヒロダンの光ロールとしました。もし気に入ってもらえた品がありましたら、地元振興の点からもリピーターになっていただくと幸いです。順位賞とニアピン等の各賞は、各人の好みの差で商品内容に不満が出ないようにと考え、すべて商品券としました。これだけの人数のコンペを運営することはめったに経験がなく、いくらか不手際もあったと思いますが、大会運営へのご協力、大変ありがとうございました。

次回の担当は防府医師会となりますので、来年も多数の方々のご参加をよろしく申し上げます。

### 成績表

(上位10名)

順位	氏名	医師会
優勝	井上 保	下松
準優勝	根来 清	吉南
3位	三好 正敬	吉南
4位	賀屋 茂	徳山
5位	清水 芳幸	宇部市
6位	松井 達也	玖珂
7位	守友 康則	光市
8位	浅見 恭士	徳山
9位	高島 正成	徳山
10位	野見山 正壽	下松

**山口県医師会ゴルフ大会に優勝して****下松医師会 井上 保**

今回の山口県医師会ゴルフ大会は下松医師会が幹事の引き受けでした。令和元年11月23日、勤労感謝の日に周南カントリー倶楽部で開催されました。数日前まで一時雨の予報もありましたが、当日は晴天で11月としては暑いくらいの気候でした。ダブルペリア方式のコンペで、最終的には48名の参加がありました。参加賞には地元のロールケーキと地酒を用意しました。

第1組は朝8時からのスタートで、自分は第2組でした。徳山医師会の浅見恭士先生、津永長門先生、下松医師会の山下弘巳副会長と一緒に。皆さん顔見知りで、リラックスした中、INコース10番からのスタートでした。次の週に女子プロゴルフ協会のQTがある予定で、グリーンは固く早く仕上がっていました。皆さんアプローチやパターが難しく、苦労されたと思います。同伴の先生方も3パットの連続でした。

1か月前に、肩の打撲があり、本調子ではありませんでしたが、ダブルボギーのあとにパーでしのいだり、運よく14番では40ヤードのアプローチが直接カップインバーディーでした。最終ホール第1打OBで、結局47打でホールアウトしました。後半はパーが先行しましたが、最終ホール、ダブルボギーで44打、合計スコアは91でした。

結果的にはハンディーキャップをかなり多くいただきNET68.2で優勝でした。

自分の目指すゴルフはダブルボギーをあまりたたかない、安定してパーやボギーを重ねる堅実なスタイルですが、実際はパーもとれますが、ダブルボギー以上もよくでる出入りの激しいタイプです。ダブルペリア方式では、そのタイプがはまって優勝することもあります。前日に医師会の理事会があり、ゴルフ大会の打ち合わせもありました。宮本正樹会長から「先生は優勝しそうだから、ちゃんと付度しなさい」と言われていましたが、付度しきれずに優勝という結果になり、宮本会長の予言が当たってしまいました。

個人的には、このような大きな大会で優勝者の列に加われて大変うれしく思いますが、幹事医師会の理事としてはおもてなしに水を差す結果で申し訳なく思います。主に準備をしていただいた下松医師会の宮本会長、中村充智先生、藤井事務長さん、お疲れ様でした。自分のゴルフ好きは一生続くとおもいます。諸先生方、医師会ゴルフ大会でまたお世話になるとおもいますが、その時は楽しくラウンドさせていただければ幸いです。お祝いの拍手、本当にありがとうございました。

